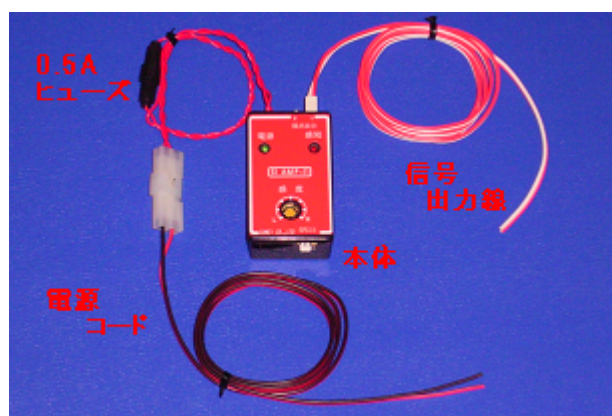
S1 AMP-11 取扱説明書

本器の概要

S1 AMP-11 は専用の電流センサー（CT-24）又は、近接センサー(SS-20)と組み合わせる事により、測定対象機器と電気的な接続をせずに電流の断続やパチンコ玉、或
はパチスロのメダルなどの通過を検出します。

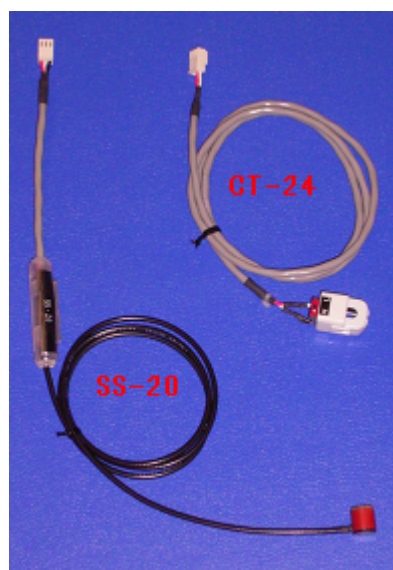
S1 AMP-11 と付属線

仕 様

電　源	AC24V
電　流	35mA 以下
感知電圧	1.5mV 以上
出力信号	ﾌｫﾄﾓｽ・ON・OFF AC・DC100V MAX 100mA
出力時間	35msec±5msec
使用温度範囲	0～５０℃
外形寸法	W40×H70×D15 （突起部を除く）

注意事項

本器 S1 AMP-11 は通常の使用において電源通電後、約２０秒の立ち上がり時間を必要とします。テストを行うときはご注意ください。

又、通電後２～３分で最高感度になりますので微弱信号を入力する時は、ウォーミング・アップ時間を長めに見る必要があります。

電流センサーCT-24 と近接センサーSS-20

電流センサー CT-24　（最小感知電流 0.7mA）

本体（S1 AMP-11）の信号入力コネクターと接続します。

センサー部のフックを開き、検知したい配線の１本をＵ字部分に入れてロックします。

配線を噛みこまないよう注意して下さい。

CT-24 を使用する場合は基本的に本体(S1 AMP-11)の感度は最大側「Ｈ」(時計方向）いっぱいに回して使用します。

最初にセンサー部の感度切り替えスイッチをＬ側（低感度）に合わせてテストを行い、検知できない様でしたらスイッチをＨ側（高感度）

に切り替えてください。誤動作がなければＬ・Ｈの何れでもかまいません。
（この場合の誤動作とは、測定部の電流が流れた時と遮断された時、それぞれに
１回ずつ本体のS1 AMP-11から出力信号が出力されることをいいます）

注意事項

　このセンサーは測定部の電流が流れる時に本体（S1 AMP-11）出力がＯＮするか、
遮断された時にＯＮするかのどちらか一方で作動します。
その選択は測定部の配線とセンサーの向きにより決まります。

近接センサー SS-20（パチンコ玉・パチスロメダルで最長感知距離　12㎜）

本センサーのコネクターを本体（S1 AMP-11）の信号入力コネクターに接続します。
センサー部を感知したい部所に両面テープで固着します。
試験的に玉やメダルを流しながら、本体（S1 AMP-11）の感度ＶＲを回して調整して
下さい。目盛りを中央にすると約8㎜位の感知距離になります。

注意事項

本センサーSS-20は移動する金属のみに感知します。
センサー部の固着は確実に行って下さい。
センサー部の周辺（2Cm位）で金属系の物が動くような場所は誤動作することが
ありますので注意して下さい。

新潟県三条市石上１－６－５
三 栄 実 業 株 式 会 社
TEL 0256-33-1590
FAX0256-33-1957